かたの☆市議会だより

2025/11/1　第218号

ハラスメントは許さない！

条例の詳細はＰ2～3参照

目　次

2　　議会のあらまし

3－7　一般質問

重点テーマに係る所管事務調査について〈後編〉

8－9　議会で決めたこと

10　閉会中の主な委員会等活動

就任のごあいさつ
議長　坂本　顕

令和７年第３回議会定例会において、第55代交野市議会議長に就任いたしました。

責務の重さを自覚し、議会の活性化を進めることにより、市民のみなさんに信頼される身近な議会を目指してまいります。

■かたの市議会だより　編集＝広報委員会　発行＝交野市議会
〒576-8501　大阪府交野市私部１丁目１番１号　TEL 072-892-0121　FAX 072-893-1130
ホームページ　https://katano.gsl-service.net/　メールアドレス　gikai@city.katano.osaka.jp

(二次元コード)　交野市議会ホームページはこちら

令和７年 第３回議会（定例会）が開かれました

第3回議会は、9月1日から10月1日までの31日間を会期として開会されました。

初日から2日間で議長・副議長の選挙、監査委員（議会選出）、各委員会委員、派遣委員などを選出し、新たな体制（6ページ下段参照）での運営がスタートしました。

3日から本格的な議案審査が始まり、6件の報告案件を受け、「教育委員会委員の任命」など2件の人事案件に同意しました。また、「令和6年度一般会計歳入歳出決算認定」など3議案を総務文教常任委員会に、「令和6年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定」など15議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

9月12・16・17日には、市政全般に対する一般質問（3～7ページ参照）を行いました。

最終日10月1日には、2常任委員会からの付託案件の審査報告後、付託されていた案件のうち、5つの決算を閉会中の継続審査とし、その他すべての議案を認定又は可決しました。最後に、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を閉会中の継続調査とすることを決定し、第3回議会は閉会しました。

（案件の内容及び結果は8～9ページをご覧ください。）

交野市議会ハラスメント防止条例について

近年、ハラスメントは官民問わず深刻な問題となっています。ハラスメントは人権問題であり、個人にも組織にもダメージを与えます。交野市議会も、市民から信頼される議会としてその役割を十分に発揮できるよう、ハラスメント防止の取組みが必要と考えました。そこで、議会運営委員会を主体に1年間かけて調査や協議を行い、このたび議会ハラスメント防止条例の制定に至りました。

条例の概要

この条例では、「議員から議員へ」及び「議員から職員へ」のハラスメントを防止するための体制等を定めています。

〈相談体制の整備〉

・被害を受けたり目撃したりした議員を対象に、正副議長と議員相談員2名による相談窓口を設けます。また、大阪府議会が設けている外部窓口を利用することもできます。

・職員は行政が設ける相談窓口を利用します。

〈事実関係の把握～対応〉

・議長は、必要に応じて相談者や当事者から事実関係の把握をします。また、弁護士などハラスメントに関する有識者の意見も聞いた上で、事実認定（ハラスメントがあったとの認定）をするか判断します。

・事実認定がされた場合、議会の幹事長会議に（被害者が職員の場合は市長にも）報告した後、議会HPにて結果を公表します。

〈その他の規定〉

・議員を対象に、ハラスメント防止研修を実施します。

・被害者や関係者のプライバシー保護に配慮し、秘密を守ります。

・研修の実施状況や相談の受付状況を公表します。

（次ページに続く）

大阪維新の会

堀　天地

岡田　伴昌

岡田　智里

万博レガシーの活用について　ほか

問　本年、実施された万博国際交流プログラムについて参加した皆様から寄せられたご意見や感想は

答　「イベントが楽しかった」「また開催してほしい」等の声が多くみられた

学校教室の暑さ対策について

問　高温環境に対して各学校現場では、どのような緊急措置を講じたか

答　水ミストの設置や屋上の温度を下げるためのスプリンクラーの設置等

問　中長期的な改善計画は

答　令和９年度と10年度に空調機未設置の特別教室も含めた空調機の一斉更新を行う予定。屋上防水実施の際は断熱材の施工と外壁改修時にも遮熱塗料等を検討

要望　子どもたちが安全・安心のもとで学習に専念できるよう、教育体制の充実を

多機関協働事業について

問　多機関協働事業の運営に際し市と社会福祉協議会の利点をどう活かすのか

答　今後は市が中心となり福祉部内の専門職から構成するネットワーク会議を活用。今年度8月からは健やか部内の専門職も参画。社協は行政と地域の橋渡し役的な役割

要望　新たな縦割りが生じることのないよう

児童発達支援センターについて

問　きょうだい同士の交流は

答　今年度は新たにきょうだい同士の交流を休日保育日等に実施予定

児童発達支援センター

要望　ご意見等を踏まえながら、保護者同士の交流等における実施頻度や効果等の検証を

地域公共交通について

要望　中長期的な視点から本市における公共交通の価値を丁寧に見極めつつ経済性を最大限に勘案することを前提に柔軟性を兼ね備えた持続可能な交通政策に向けて取り組むこと

ハラスメント対策・対応について

問　ハラスメント対策の現状は、また働きやすい職場・環境とは

答　相談しやすい環境づくり・職員が個人として尊重され、お互いに信頼しあって働けるような職場環境をつくり維持する

問　ハラスメントは人権問題。市の「人権施策推進基本方針」は誰に対しての施策か

答　地域・学校・家庭・職場などあらゆる主体

問　市政にたずさわる個人のSNSについて市に意見などは来ているか

答　意見が寄せられている

要望　対応が市の業務に影響を与えている。良識を持った情報発信を。また行政の責任としてインターネットリテラシーを高める啓発推進とハラスメント対応・対策の拡充・意識向上の推進を

その他

倉治交番について

（前ページから続き）

制定の経緯

＜令和6年＞

・他市（議会）の事例を学びながら、交野市議会に必要な対策を検討（10月～）

＜令和7年＞

・兵庫県加西市議会（議会ハラスメント防止条例を制定）を視察（4月）

・兵庫県芦屋市（法務コンプライアンス課を設置）及び芦屋市議会（議会ハラスメント等防止に関する指針を制定）を視察（4月）

・条例案を検討（6～8月）

・中村健人弁護士による講演会（7月）

・本会議において条例案を満場一致で可決（9月）

公明党

山下　千穂

三浦美代子

中谷　政人

水泳の授業について　ほか

問　みらい学園の初めての民間の水泳授業はどうだったか？

答　４年生～６年生の授業済の振り返りで95・5％の肯定的な結果だった。

問　屋外にプールがある学校での水泳指導の状況は？

答　熱中症対策が課題。屋外プールは老朽化が進んでいるため補修等をしながら使用している。先生の負担が大きい。

学校の屋外プール

答　今後水泳指導の民間委託を検討するよう要望する。

河内磐船駅周辺の階段のバリアフリーについて

答　階段に近いところに主要管が埋設されているため、現状においてバリアフリーはできない。

問　主要な管の更新、移設をどう考えているか？

答　令和８年まで低区配水池送水管の更新を実施している。この工事が終われば低区配水池から築55年以上経過する本管の更新耐震化をする。併せて河内磐船駅横階段のすぐ下に埋設されている管の移設を検討する。

物価高騰対策について

問　下水道基本料金の免除を継続してもらいたい。市の考えは？

答　年度内に更に2ヶ月分の免除を実現できるよう進めてまいりたい。

浸水対策について

問　今年の8月24日にゲリラ豪雨が発生し、市内で住宅等への浸水があった。

集中豪雨は今後も発生する可能性が高い。住宅等の浸水被害を食い止めるために、他市町村では、止水板などの購入費用の一部に対する助成があるが、本市の考えは？

答　止水板は浸水被害対策として有効な手段だ。今回の豪雨でも止水板を設置していれば浸水を防げた可能性はある。他の自治体の先進事例等を研究し、助成について検討したい。

問　自家用車の水没被害がある。一時的に移動させ、浸水被害を逃れる場所の提供についてはいかがか？

答　公共施設が想定されるが見込まれる台数や施設の開錠等など課題がある。

問　施設の開錠不要な地域に検討いただきたいがいかがか？

答　毎年数回浸水が確認されている地域から対応が可能か試行的にでも実施して参りたい。

問　防災情報の発信について、より防災に特化したサイト等が必要であると考えるがいかがか？

答　水のうや土のうを使った浸水時における対応などの防災情報に特化したサイト等を作成し、より分かりやすい情報発信に努めてまいりたい。

重点テーマに係る所管事務調査について〈後編〉

交野市議会では、各常任委員会において、重点テーマを設定し、概ね1年間かけて所管事務調査を実施しています。

令和7年8月13日開催の全員協議会にて、この1年間の取り組みについての報告及び市に対する提言を行いました。

報告・提言の様子

※今回及び過去の調査報告書を、市議会HPに掲載しております。

所管事務調査とは?

所管事務調査とは、委員会が所管する事務について、自主的に行う調査のことを言います。

「重点テーマに係る所管事務調査」では、先進市視察や意見交換会等を積極的に行い、市に対して、調査内容を踏まえた提言を実施しています。

（次ページに続く）

にじいろ対話の会

松村　紘子

安部　敬子

安心安全のまちづくり・地域振興・教育行政について　ほか

市民活動の支援体制について

問　地域振興課が青年の家に移動するとともに市民活動ルーム「みんカフェ」が無くなった。青年の家において代替部屋はあるのか。

市民活動ルーム「みんカフェ」

答　特定の場所は確保していない。

問　会議室等の使用について市民活動登録団体に減免措置を図ることはできるのか。

答　ミーティング場所の確保に向け庁内外で協議・調整を図る。

北陸新幹線事業について

問　北陸新幹線のルートは。

答　北西部の概ね倉治、私部、星田北を通過予定。

問　本市水道水の取水はどの地層から。

答　第2～5層の地下50～280mの深さ。

問　北陸新幹線はどの地層を通るのか。

答　概ね第2層～3層。

要望　同じ層を通ることを危険視する。交野の水を守るよう要望する。

農業振興について

問　農業が継続できなくなるケースは今後増加すると考えるが、市民が手伝うことは可能か。

答　農業者が作付け計画や栽培方針を決め、指示に基づいて作業を頼む事に規制はない。

問　本市は農業者を直接支援する政策がない。寝屋川市のようにレンゲ農地を市民に開放することを条件にした補助金はどうか。

答　農業者の意向を確認しつつ検討する。

要望　市が農業を応援する姿勢を見せてほしい。

不登校・長期欠席の子どもを取り巻く環境について

問　不登校支援をまとめたリーフレットの作成予定はあるか。その内容にフリースクール等の情報は入るか。

答　委員会の提言を受けて作成の予定。内容は検討中。

要望　調布市や枚方市を参考に民間情報も組み込むことを要望。

その他

住宅団地再生推進モデル事業、星田北地域について

（前ページから続き）

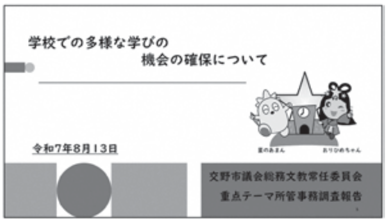
総務文教常任委員会―学校での多様な学びの機会の確保について

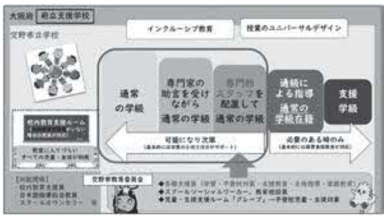
【背景・課題】

・近年、支援が必要な子ども達が増えている。多様な学びの機会をどのように子ども達に提供していくのかなど委員会として考えた。交野市の支援の仕組み・取組みを聞き取り、市内小中学校や先進市への視察をしたことで、「交野市でも長年にわたり、先進的な支援に係る取組み」を行っていることが分かった。一方で良い支援が学校単位であること、人員配置など課題も見受けられた。

【市への提言（抜粋・要約）】

・「支援教育コーディネーターを専任制へ」、「校内教育支援員を必要に応じ配置」、「空き教室へのエアコン設置」、「支援ルームへの体制整備」、「不登校支援の制度等の冊子作成」、「市内各校で同じ水準の支援体制の整備」の6つを実施することを求める。





都市環境福祉常任委員会―多様な公共交通のあり方について

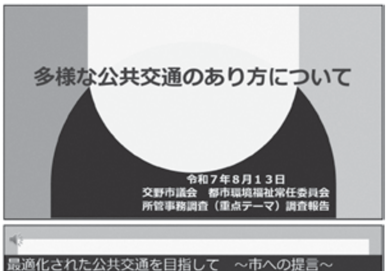
【背景・課題】

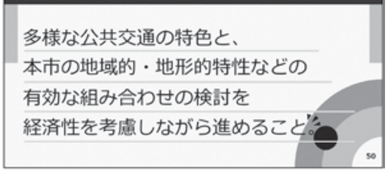
・バス利用者数の減少と、人材不足により、事業の継続が困難となり、赤字事業者の割合が増加している。また、通勤等による住宅地と鉄道駅との移動としての通勤交通中心から、買い物・通院・趣味活動等のための生活交通中心に変化している。

【市への提言（抜粋・要約）】

・朝夕の通勤交通、日中の生活交通、交野市の地域的・地形的特性の3つのニーズを合わせることは、より効率的でより便利な公共交通につながると考える。

・最適化された公共交通を目指して、「多様な公共交通の特色と、本市の地域的・地形的特性などの有効な組み合わせの検討を、経済性を考慮しながら進めること。」を求める。





未来創生会

松本　直高

野口　陽輔

黒田　実

議会対応について　ほか

問　このところ議会軽視ともとれる議会対応が続いているが市の姿勢と今後の対応は？

答　認識が不十分であった反省を踏まえ、再発防止の取組みとして、情報共有を徹底するとともに、しっかりと説明できるよう研鑽を図ります。

ハラスメント対応について

問　交野市議会では、先日、議員提出議案として交野市議会ハラスメント防止条例が可決された。交野市においては既に交野市職員ハラスメント防止指針が策定されている。そこで、相談内容が他に漏れないようにするなどの対策は取っているか？

答　機密漏示を唆す行為についても懲戒処分などがあり得ることを本市ハラスメント防止指針において明示するなど検討する。

問　ハラスメント処理委員会が市の中に設置されているが内部の職員だけで構成されている。弁護士や社会労務士など第三者で構成すべきと考えるが？

答　有効な手段の一つだと考えるが、財政的な負担などの課題が想定されることから、まずは調査研究をしてまいりたい。

第一中学校跡地活用について

問　万博のルクセンブルグパビリオンを活用して地域子育て支援センターや子どもの遊び場をつくるとしているが、パビリオンは小さな建物の集合体。一体の建物で整備した場合との費用比較はしているのか？

答　支援センターについて課題はあるものの、建替えの予定はなく、比較はしていない。

意見　整備費用の説明がない。パビリオンありきではないかと考える。

第一中学校跡地のより具体的な活用図

問　テニスコートをつくるとしているが、多目的グランドなどの検討はしたのか？

答　テニスコートの再整備等が必要と考え検討していない。

意見　テニスコートありきで利用者が限定的。様々な活用の検討をしていない。

ドローン対策について

問　ドローンへの対応は、災害対策を含め、市政において必須かつ喫緊の課題であるが市の対応は？

答　大規模災害時の広範囲な活用が期待されることから整備について早急に検討し、平時における市有地の開放などのルールも検討してまいります。他の自治体等を参考にし、調査研究を行ってまいります。

意見　ドローンの活用は、災害時のみならずシティプロモーションとしても有用であり、先進事例を参考に早期の整備の要望をしておく。

その他の質問

・防災拠点としての庁舎について
・今後の水道料金について

■議会の役員と各委員会の委員

議　長：坂本　顕　　**副議長**：皿海　ふみ

監査委員（議会選出）：松村　紘子

委員会名	委員長	副委員長	委　員
議会運営委員会	黒田	岡田（智）	中谷・松永 藤田・安部
総務文教常任委員会	岡田（伴）	山下	三浦・黒田・松永 皿海・松村・岡田（智）
都市環境福祉常任委員会	中谷	藤田	野口・松本・安部 堀・坂本

■議会選出の派遣議員・委員

四條畷市交野市清掃施設組合議会	野口・松本・藤田 安部・松村・堀
北河内４市リサイクル施設組合議会	黒田・岡田（智）
東部大阪治水対策促進議会協議会	三浦・松永 岡田（伴）
片町線複線化促進期成同盟会	中谷・坂本
交野市都市計画審議会	三浦・松本・藤田 安部・岡田（伴）
交野市基本構想審議会	山下・野口・皿海 松村・堀

チーム みんなの交野

松永　隆太

坂本　顕

天の川磐船線について　ほか

問 大阪府の条件である沿道の街づくりを実施した場合、老朽化の進む現環境部施設の建替えor乙辺への移転、また、し尿共同処理の継続は可能か?

答 これまで検討してきた大型駐車場の整備とするなら不可能。

問 条件クリアの可能性とメリット・デメリットについて。

答 条件クリアは本市にとって著しく不利、クリアの可能性は極めて厳しい。本市ができる範囲において道路整備を行う事で、道路整備の効果を市民の皆様にお示しできる。

寺作業所跡地と一中跡地の利活用について

問 テニスコート移転に至った経緯は?

答 安全性や稼働率の課題を解決するため、経営会議を経て寺作業所へ集約の方向で整理。

問 テニスコート整備の約束について、市長はどうすべきと考えるか?

答 整備の約束については守るべき。また、寺作業所に移転するとなると、実質約10億円の負担となるため、緊自債を活用できる今年度に一中跡地に整備を図った。

問 私部公園のテニスコートの今後について、現状交野市に無いフットサルコートはどうか?

答 フットサルコートの整備も含め進めていきたい。

問 一中跡地について、市民の方々より解体前に内覧やイベントをやりたいと聞くが市としての考えは?

答 地域の皆様と調整が合えば内覧の可能性もある。

一中跡地廃校舎

宿泊機能を有する災害用軽自動車の購入について

問 通常の車両更新と災害用軽自動車にかかる実質負担額は?

答 通常の車両更新は1台約150万円、災害用自動車は事業債を活用し約79万円。

問 平時の使用は可能か?

答 機材の取り外しができることから、平時は軽バンとして使用可能。

日本共産党

藤田　茉里

皿海　ふみ

第一中学校の跡地活用について　ほか

問 一中跡地活用の方針は。

答 一中跡地は地域防災拠点とし、校舎部分は避難所機能を有した防災施設へ。運動場部分は平時、子ども子育て施策推進エリアとしてルクセンブルクパビリオン・テニスコート・駐車場スペースへ。発災時には一時避難所や物資置場、車中泊スペースなどで活用できるよう検討している。

意見 一中跡地活用は単に防災拠点となる施設でなく、複合施設という複雑な事業だ。全体の基本計画が示されないなか個別に進めることは適切でない。全体の基本計画を示すことを求める。

外出支援策について

問 私市山手地域に暮らす高齢者等にとって急な坂の上り下りが困難となっており、坂の多い地域特有の課題解消が求められる。関連部局が連携し、地域と共に課題解決へ取り組んでいただきたい。

答 課題検証や課題解決に向けた検討は可能。引き続き連携し検討する。

自衛隊への名簿提供について

問 大学生などに自衛官募集の案内が届いている。市は、自衛隊に個人情報を提供しているのか。

答 自衛隊からの請求に基づき、住民基本台帳から募集対象者の住所など必要な情報を電子データで提供している。

問 住民基本台帳法では、国の機関等は台帳を閲覧できるが、市が名簿データを提供できる規定はない。法違反では?

答 令和3年に防衛省・総務省から「自衛官募集対象者の情報提供は、住民基本台帳法上、特段問題はない」と通知された。

意見 国の通知は法的根拠が曖昧。市民の個人情報を守り、名簿提供は中止してほしい。

その他の質問

浸水対策、市役所窓口時間の変更について

窓口開庁時間変更

その他の議案

案件名		概要	本会議結果
選１号	交野市議会議長の選挙	「坂本 顕」議員が当選	当選
選２号	交野市議会副議長の選挙	「皿海 ふみ」議員が当選	当選
議82号	監査委員の選任	「松村 紘子」氏の選任	同意◎ ※1
	交野市議会議会運営委員会の委員の定数	議会運営委員会の委員の定数を７名とするもの	決定
	交野市議会議会運営委員会の委員の選任	（P6「議会の役員と各委員会の委員」を参照）	選任
	交野市議会常任委員会の委員の選任	〃	選任
選３号	四條畷市交野市清掃施設組合議会の議員の選挙	（P6「議会選出の派遣議員・委員」を参照）	当選
選４号	北河内４市リサイクル施設組合議会の議員の選挙	〃	当選
	議会選出の派遣委員の選任	〃	選任
	議席の変更	議長の選挙に伴い、議席を変更するもの	決定
報９号	令和６年度交野市一般会計継続費精算報告書	（仮称）交野みらい学園整備事業について、継続費の実績を報告するもの	報告
報10号	令和６年度交野市健全化判断比率の報告	実質赤字額なし、連結実質赤字額なし、実質公債比率5.2%、将来負担比率48.5%	報告
報11号	令和６年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告	資金剰余額が生じることにより資金不足がなく、資金不足比率なし	報告
報12号	令和６年度交野市下水道事業会計資金不足比率の報告	資金剰余額が生じることにより資金不足がなく、資金不足比率なし	報告
報13号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	救急出動中に、救急自動車が相手方住宅の外壁等に接触し破損させた件における示談成立	報告
報14号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	相手方駐車場にて、公用車がスロープに接触し損傷させた件における示談成立	報告
議62号	教育委員会委員の任命	任期満了に伴う「長谷川 深雪」氏の再任	同意◎
議63号	固定資産評価審査委員会委員の選任	任期満了に伴う「小林 文裕」氏の再任	同意◎
議員５号	交野市議会ハラスメント防止条例の制定について	（P2～3「交野市議会ハラスメント防止条例について」を参照）	可決◎
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣ほか	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定

※案件番号の「議」は議案、「選」は選挙、「報」は報告、「議員」は議員提出議案を意味します。
※結果欄の「継続」は閉会中に常任委員会で継続審査することを意味します。
※結果欄の「◎」は満場一致、「○」は賛成多数を意味します。
※1 地方自治法第117条の除斥の規定により、松村紘子議員は採決に参加していません。

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成　×反対）														
	公明			未来			み交	共産		対話		維新			み交
案件名	三浦	山下	中谷	野口	黒田	松本	松永	皿海	藤田	安部	松村	岡田(伴)	堀	岡田(智)	坂本
（議案第77号）令和７年度交野市一般会計補正予算（第３号）	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	／※1

※「公明」は公明党、「未来」は未来創生会、「み交」はチームみんなの交野、「共産」は日本共産党、
「対話」はにじいろ対話の会、「維新」は大阪維新の会です。
※1 坂本議員は議長として立場上、採決には参加していません。

令和７年第３回議会定例会（９月１日～10月１日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案件名		概要	委員会結果	本会議結果
議64号	令和６年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	歳入総額393億8,352万８千円、歳出総額389億1,898万１千円	継続	継続
議67号	令和６年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額２億4,840万円、歳出総額、２億4,840万円	継続	継続
議77号	令和７年度交野市一般会計補正予算（第３号）	歳入歳出それぞれ３億5,006万８千円の増額補正（青年の家トイレ改修事業ほか）、繰越明許費の設定、債務負担行為の追加並びに地方債の追加変更及び廃止	可決○	可決○

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案件名		概要	委員会結果	本会議結果
議65号	令和６年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額72億5,472万２千円、歳出総額72億4,277万円	継続	継続
議66号	令和６年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額71億2,198万３千円、歳出総額71億800万６千円	継続	継続
議68号	令和６年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額19億7,472万４千円、歳出総額19億668万８千円	継続	継続
議69号	令和６年度交野市水道事業会計決算認定	総事業収益15億5,702万1,345円、事業費用13億4,128万8,476円、純利益２億1,573万2,869円	認定◎	認定◎
議70号	令和６年度交野市下水道事業会計決算認定	総事業収益15億1,167万8,151円、事業費用12億2,677万259円、純利益２億8,490万7,892円	認定◎	認定◎
議71号	交野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	国の「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴う所要の改正	可決◎	可決◎
議72号	交野市放課後児童会条例の一部を改正する条例	令和８年度から放課後児童会の月額会費を増額改定するもの	可決◎	可決◎
議73号	交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	国の「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴う所要の改正	可決◎	可決◎
議74号	交野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	国の「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準」の一部改正に伴う所要の改正	可決◎	可決◎
議75号	令和６年度交野市水道事業会計未処分利益剰余金の処分	令和６年度決算における未処分利益剰余金の残高30億6,467万9,326円のうち、４億円を減債積立金に積み立て、26億1,315万5,853円を資本金へ組み入れるもの	可決◎	可決◎
議76号	令和６年度交野市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	令和６年度決算における未処分利益剰余金の残高10億6,619万824円のうち、１億円を減債積立金に、１億円を建設改良積立金に積み立てるもの	可決◎	可決◎
議78号	令和７年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	歳入歳出それぞれ261万４千円の増額補正（市役所本館耐震化工事に伴う市民部執務室仮移転事業ほか）及び債務負担行為の追加	可決◎	可決◎
議79号	令和７年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）	歳入歳出それぞれ234万３千円の増額補正（市役所本館耐震化工事に伴う市民部執務室仮移転事業）	可決◎	可決◎
議80号	令和７年度交野市水道事業会計補正予算（第２号）	支出（一般会計への繰出金）の１億円の増額、企業債の追加及び債務負担行為の補正	可決◎	可決◎
議81号	令和７年度交野市下水道事業会計補正予算（第２号）	支出（一般会計への繰出金）の１億円の増額及び債務負担行為の追加	可決◎	可決◎

閉会中（６月25日～８月31日）の主な委員会等活動

総務文教常任委員会

・学校での多様な学びの機会の確保について

7月10日、7月24日開催

都市環境福祉常任委員会

・多様な公共交通のあり方について
・交野市高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画について　ほか

7月15日、7月29日開催

全員協議会

・救急の現状と消防広域化について
・基幹相談支援センターの方向性について　ほか

7月9日、8月13日開催

広報委員会

・議会だよりの発行について　ほか

6月23日、7月11日開催

議会運営委員会

・ハラスメント防止講演会〈講師：弁護士　中村　健人　氏〉
・交野市議会ハラスメント防止条例について
・令和７年第３回議会定例会の運営について　ほか

7月30日開催（講演会）

6月25日、7月15日、8月19日、8月25日開催

次回定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

11月21日（金）議会運営委員会
11月28日（金）本会議（議案上程）
12月４日（木）議会運営委員会
12月８日（月）～10日（水）本会議（一般質問）
12月12日（金）総務文教常任委員会
12月15日（月）都市環境福祉常任委員会
12月23日（火）本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。